

「新幹線重大インシデントに係る有識者会議」の設置について

昨年12月11日、東海道新幹線名古屋駅にて運転を取りやめた「のぞみ34号」(弊社所有車両)の台車に亀裂等が発見された重大インシデントについて、社外有識者からヒューマンファクターの視点で弊社の検証内容に対する評価および提言をいただき、安全運行に向けてルールや仕組みを見直すため、「新幹線重大インシデントに係る有識者会議」を設置しますので、お知らせいたします。

1. 設置日

2018年1月8日(月)

2. 委員

座長	あべ 安部	せいじ 誠治	関西大学社会安全学部 学部長 教授
委員	うすい 臼井	しんのすけ 伸之介	大阪大学大学院人間科学研究科 教授
	むかいどの 向殿	まさお 政男	明治大学名誉教授

※五十音順、敬称略

社内委員	おがた 緒方	ふみと 文人	代表取締役副社長兼執行役員 鉄道本部長
	ひらの 平野	よしひさ 賀久	代表取締役副社長兼執行役員 新幹線担当
	はんだ 半田	しんいち 真一	取締役兼常務執行役員 鉄道本部副本部長 鉄道本部安全推進部長
	かわい 河合	あつし 篤	常務技術理事 安全研究所長

3. 今後の予定

2018年3月末を目途に評価および提言を取りまとめる予定です。